

簡単な継目処理で大壁が出来

自由な化粧仕上げが出来ます

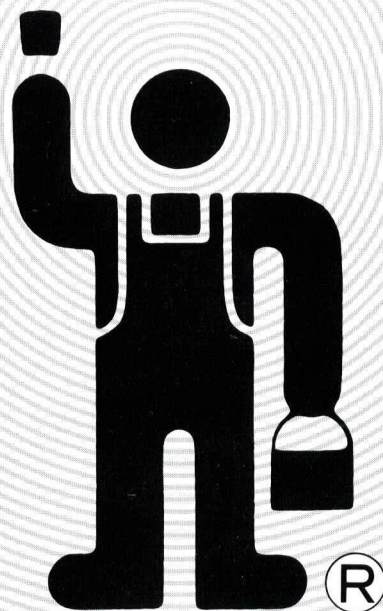
スタコ®

パテ

(社)日本塗料工業会登録	
登録番号	N07014
放散等級	F☆☆☆☆

スタコ® ジョイントセメント

(社)日本塗料工業会登録	
登録番号	N07013
放散等級	F☆☆☆☆



使用説明書

せっこうボード用目地処理材

JIS A 6914 適合品

NATIOPEN Co.,Ltd.

スタコ パテ（無機質）粉末、硬化型、下塗・中塗用 スタコ ジョイントセメント（無機質）粉末、乾燥型、中塗・上塗用

特 長

- テーパーボードにスタコパテ、スタコジョイントセメントを用いて目地処理を行うと、半乾式の大壁が簡単に出来ます。
- ナショペンは上記二種類のパテを使いわけて、工期が早く容易に手直しも出来るように製造されております。
- 目地仕上げの平滑性が向上し、クロス仕上げは勿論、ペイント、合成樹脂ペイント、繊維壁等自由な仕上げが出来、仕上がりが良い。
- スタコパテ、スタコジョイントセメントは二種類とも防カビ剤が入っていますので、カビの発生を防ぎます。



製品入目

スタコ パテ	10K入
スタコ パテ	3K入 (3K4個入)1箱
スタコ ジョイントセメント	10K入

施 工 方 法

1. 下塗り

テーパーボードのテーパー部分に下塗り用ヘラでスタコパテを塗り付けます。

2. テープ貼り

下塗り後直ちにジョイントテープを貼り、テープの中心をボード継目に合せて下塗り用ヘラでジョイントテープの下にエアが入らないようにヘラで充分にしごきます。又、余分のスタコパテは取り除いてきれいにします。

3. 中塗り

下塗りのセメントが完全に硬化した後(約3時間後)、ジョイントセメントを薄く平らに塗り広げます。塗り巾は150~200mm程度で全体の面が平滑になるようにします。

4. 上塗り

中塗りのセメントが完全に硬化した後(約3時間後)、ジョイントセメントを薄く平らに200~250mm巾に塗り広げ、全体の面を完全に平滑にします。

5. 釘頭の処理

釘は全て若干打ち込みすぎ程度にし、釘の頭が石膏ボードの表面より低くします。処理は②③④の各工程でジョイントセメントで埋め、表面を平らにします。

6. 入隅(出隅)の処理

入隅：ジョイントテープを二つに折り、下塗り後、入隅に当てて平面の処理と同様に行います。

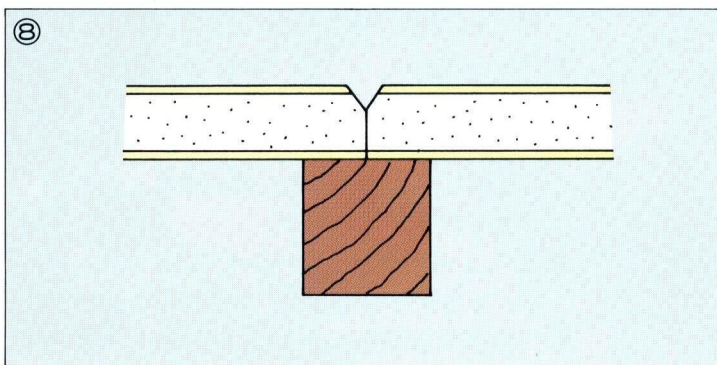
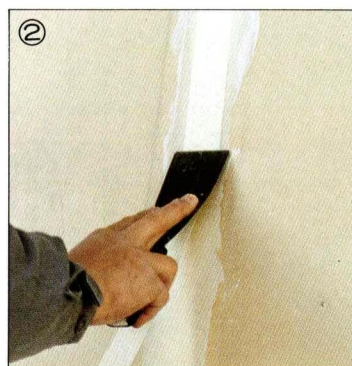
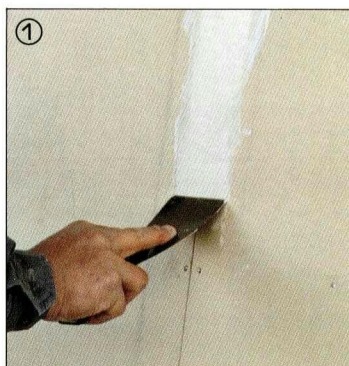
出隅：コーナービードをクリンチャーで打ち付け、その上にジョイントセメントを塗り付け平滑にします。

7. ペーパーかけ

上塗りのセメントが完全に乾燥してから表面をサウンドペーパー、(#80~#120)に平らな当て木をしてサンディングし、塗りむらによる凹凸をなくし、平滑にします。尚、ボード表面の原紙を荒さない様にするのが大切です。

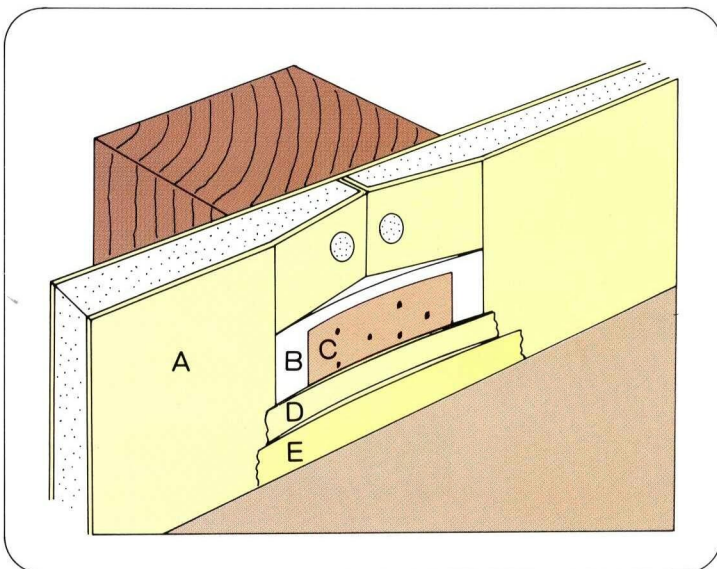
8. テーパーのない部分(幅方向)の処理

まづ、面を取り、表面紙のささくれをなくしてから張ります。処理は平面と同様に行いますが、できるだけ薄く、しごく様に仕上げ、仕上げ巾は400~500mm程度にし、盛り上がり巾を巾で逃げる様にします。



スタコパテ テーピング工程図解

- A テーパーボード
- B スタコパテ下塗り (硬化型)
- C ジョイントテープ (補強)
- D スタコパテ中塗り (硬化型)
- E スタコジョイントセメント上塗り (乾燥型)
- F 仕上げ



スタコパテ、スタコジョイントセメントの練り方及使い方

二種類共製品裏面に使用方法を明記してありますが

- スタコパテ、(硬化型)主として下塗用、中塗用に適しています。硬化時間は夏冬多少差が有りますが、2時間前後ですから練り上げてから1時間前後で使い切るようにして下さい。
- スタコジョイントセメント(乾燥型)は、主として上塗用に適しています。又はジョイントテーピングツール(バズルカ)に使用できます。
- 混練容器(ポリバケツが適当です)ハンドミキサーで練ると良い。
- 混練水量はスタコパテは10kg対し5ℓ～6ℓの割合いで所定量を容器に入れ、スタコパテを散布し1～2分間練り合せ、5～10分放置し、再度ミキサーで攪拌して適当な軟らかさにしてください。
- スタコジョイントセメントは、10kgに対し5ℓ～6ℓの割合いで所定量を容器に入れ、スタコジョイントセメントを散布し1～2分間練り合せ、20～30分放置し、再度ハンドミキサーで攪拌して適当な軟らかさにしてください。

仕上げ及施工上の注意

- ①表面仕上げは、必ずパテが完全に乾燥してから上塗を行って下さい。
- ②壁紙、クロス、繊維壁、吹き付け等の場合はそのまま仕上げして下さい。
- ③ペンキ及合成樹脂ペイントの場合は、ボード面と目地処理部分に吸い込みの差がありますので予めシーラーを塗布してからペンキ仕上げを行なって下さい。
- ④ジョイント処理を行う前に釘頭やボードの浮き上がりを良く調べて下さい。
- ⑤スタコパテは硬化時間が2時間前後ですが1時間以内に使い切るようにして下さい。粘度が急に増してきたときは、すでに硬化がはじまっていますので使用しないで下さい。
- ⑥スタコジョイントセメントの塗り厚は、出来だけ1mm前後で使用して下さい。ジョイントセメントを堅練りしますと肉やせが少なくなります。
- ⑦下塗、中塗、上塗の各回ともパテが完全に乾燥してから次の工程に移って下さい。十分に乾燥しないうちに塗り重ねますと表面仕上げ後、変色、亀裂、肉やせ等を生じることがあります。
- ⑧スタコパテ(硬化型)タイプの練り残しのパテに、新らしく次ぎ足しますと硬化時間が早くなりますので避けて下さい。
- ⑨スタコジョイントセメント(乾燥型)タイプの練り残しのセメントは、水分が蒸発しないようにフタ又は濡れ布で覆っておき、4～5日以内で使い切るようにして下さい。
- ⑩テーピングツール(バズルカ)を使用の場合は、特にスタコジョイントセメント(乾燥型)を御使用ください。
- ⑪其の他御不信の点は弊社又は販売店へ御問合せ下さい。

●特約店

日本工業規格表示許可工場

ナショペン工業株式会社

郵便番号 761-0431

本 社 高 松 市 小 村 町 5 4 の 7
工 場 電話代表(087) 8 4 8 - 2 3 2 3
F A X (087) 8 4 8 - 2 7 0 0